

家に帰っても展示が楽しめる！ 3D展示室のご案内

もっとたくさんの人に見てもらいたい！ 知ってもらいたい！ そんな思いから、^{あいちけんまいぞう}愛知県埋蔵文化財調査センターでは、^{ぶんかざいちょうさ}遺物の3D化を進めています。3D化したデータをウェブ上で公開することで、だれでも、どこでも、いつでも遺物を味わうことができます。また、展示では見られない裏面や底も見られます。ぜひご覧ください！

1 ^{えつらん}3Dデータ閲覧サイト「Sketchfab」を開く

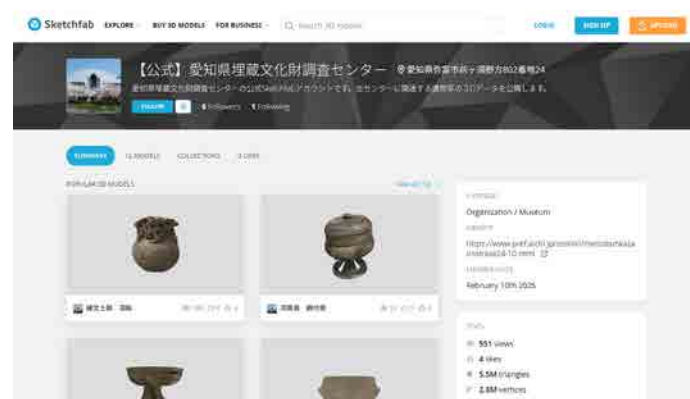
https://sketchfab.com/aichi_pref_maibunを入力するか、右のQRコードから愛知県埋蔵文化財調査センター公式「Sketchfab」にアクセスする。



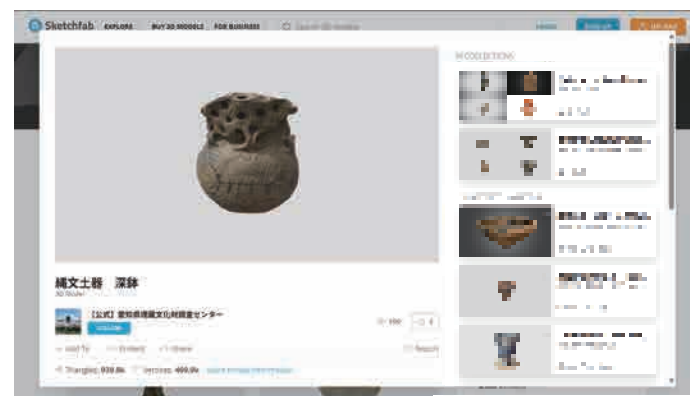
※3Dデータはデータ量が多いため、通信環境や通信料にご注意ください。

※愛知県埋蔵文化財調査センター展示室内にてスマートフォンからご覧いただくこともできますが、フリーWi-fiはありません。通信料は各自でご負担ください。

2 見たい遺物を選ぶ



アクセスすると、この画面が出てきます。
気になる遺物をタップもしくはクリックで選んでください。



データを読み込むと、この画面になります。
遺物を自由にくるくるとまわして^{かんさつ}観察することができます。

底まで見られる！



近くで見られる！

意外に
身近な考古学

中世、 ある日の台所

愛知県埋蔵文化財調査センター

秋の特別公開 2025

2025.10.27 ~ 11.28



「食」は、生活から切っても切りはなせないものです。いつの時代の遺跡からも、「食」に関する道具が見つかります。今回は、その中でも中世の台所に注目します。

中世の遺跡はたくさん調査されていますが、当時の生活を復元するためには^{いばつ}遺物だけでは足りません。見つかった骨がどんな種類の動物のものなのかを調べたり、当時の人々が書いた絵巻物や日記などから、何を、どのように、どのような人が使っていたのか、何が好まれていたのかを調べたりすることで、中世の人々のいきいきとした生活がうかび上がってきます。

何百年も前を生きた人々の身近な「食」を身近な道具で見ていきましょう。

休館日 土・日・祝日 ※11月3日（月曜日・文化の日）は開館します

開館時間 午前9時から午後4時

入館料 無料（各種イベントは申込不要・参加費無料）

会場 愛知県埋蔵文化財調査センター（愛知県弥富市前ヶ須町野方 802-24）

公式HPはこちら



いいにおいがしてきた

食べ物を加熱することで、安全に、おいしく食べることができます。そのための道具は、時代ごとにさまざまな特徴を持っています。

ないじなべ
内耳鍋



とよかわし はねいせき しゅつど
豊川市 羽根遺跡 出土

内側にでっぱり（耳）のある鍋なので、内耳鍋と呼ばれています。
内耳鍋には、この写真のようなやきもの製と金属製の2種類があります。金属が本来の材料ですが、「下ごしらえをする」で紹介したように金属は特別な条件でしか残らないこと、金属はリサイクルされることから、なかなか遺跡から見つかりません。

水をくむ

当時はもちろん蛇口をひねったら水が出るということはありません。木や陶器などの容器に水をためておいて、必要な時にそれを使っていました。

おおがめ
大甕



常滑焼の大きな容器です。重くて大きいので、1人では運べません。持ち上げるだけでも一苦労ですが、全国に運ばれていたことがわかっています。愛知県の歴史をまとめた本『愛知県史』には、どこの遺跡から、いつの、どのような種類の常滑焼が見つかったかを全国的に調べた結果が書かれています。とても重いので近くでしか見つからないようにも思えますが、実は東北から九州まで全国各地でよく見つかります。

せとし そうさく・かねばいせき しゅつど
瀬戸市 惣作・鐘場遺跡 出土

意外に
身近な考古学

中世、ある日の台所

展示遺物一覧

★マークの遺物は3Dデータを公開しています。詳しくはこのパンフレットの4ページをご覧ください。

下ごしらえをする

まな板 清須市清洲城下町遺跡朝日西地区（旧朝日西遺跡）

包丁 清須市清洲城下町遺跡朝日西地区（旧朝日西遺跡）

★すり鉢 瀬戸市鳳山屋敷遺跡

いいにおいがしてきた

★内耳鍋 豊川市羽根遺跡

（参考）焙烙 岩倉市権現山遺跡

水をくむ

ひしゃく 清須市清洲城下町遺跡朝日西地区（旧朝日西遺跡）

岩倉市岩倉城遺跡

大甕 瀬戸市惣作・鐘場遺跡

下ごしらえをする

下ごしらえの道具として、包丁とまな板、すり鉢を紹介しました。どれも現代の台所にもある道具ですが、少しちがうところもあります。

ほうちょう
包丁



きよすし きよすじょうかまちいせき あさひにしちく
清須市 清洲城下町遺跡 朝日西地区
（旧 朝日西遺跡）出土

包丁の刃の部分です。長い間うまっているうちに、木の柄がなくなってしまったようです。
このように、金属や木はさびたりくさったりしてなくなってしまうことが多いです。ですが、土の中でつねに水につかっているなど、特別な条件の下ではなくならずに残ることがあります。清須城の城下町にあるお堀やみぞのあとなどからは、展示している包丁やまな板、ひしゃくをはじめ、たくさんの金属や木でできたものが見つかります。